



「お父さん、いくよー」  
 第28回 ふるさと百餅まつり  
 4条チビッ子百うすまつり

# いわみざわ 市議会だより

## 第85号

平成22年11月1日発行

### もくじ

● 審議の結果	
第3回定例会	2
● 一般質問（6名の議員が登壇）	3～5
● 委員会審査	6
● 一口議会用語	6
● 議員補欠選挙当選	6
● 議会の動き・他都市調査実施報告	6
● 編集後記	6

第3回  
定例会

<9月6日~17日開催>

ごみ処理対策事業に3,454万円増額。  
(じん芥処理センター最終処分場の即日覆土などに)  
一般会計総額443億7,587万1千円 原案可決。

【平成22年度補正予算】

◎一般会計(第2号)

地域情報化推進事業、障害者自立支援給付事業、ごみ処理対策事業に係る額及び財政調整基金への積立金、予備費の補正で3億2,601万7千円を追加。

◎特別会計公設卸売市場費(第1号)

一般管理費に係る額で786万4千円の補正。

◎同 老人保健費(第1号)

償還金に係る額で1,261万6千円の補正。

◎同 介護保険費(第1号)

基金積立金、償還金に係る額及び予備費で1億2,814万3千円の補正。

↓ 以上、原案可決

【その他】

◎財産の取得(公園用地)

場所・幌向北2条3、4丁目



公園用地  
(幌向北2条3、4丁目)

↓ 原案可決

【平成21年度決算の認定】

◎一般会計及び各特別会計決算

◎病院事業会計決算

◎水道事業会計決算

◎下水道事業会計決算

↓ 閉会中継続審査に決定

【意見書】

◎精神障がい者に公共交通機関の運賃割引制度の適用について

◎義務教育の機会均等の確保と教育予算の確保・拡充について

◎道路の整備と維持管理について  
↓ 以上、原案可決

後、国会及び各関係行政省に送付

【陳情・要望書】

今定例会中までに提出された次の陳情・要望書は、全議員に写しが配付されました。

◎「道路の整備に関する意見書」について

◎「交通基本法」の理念に基づく鉄道分野への予算配分と政策推進を求める意見書について

◎「B型肝炎問題の早期全面解決を求める」意見書採択について

各委員会の構成

◎委員長 ○副委員長

平成21年度各会計決算の審査に当たっては二つの特別委員会が設置され、それぞれの委員会の構成が決まりました。委員会の決算の審査は閉会中にそれぞれ行うことで決定がされました。

決算審査特別委員会

- |               |       |
|---------------|-------|
| ◎谷口 洋一        | 野尻 清  |
| ◎武田 明夫        | 古石 英仁 |
| 太田 博之         | 村上 勝則 |
| 篠原 藤雄         | 橋本 順二 |
| 増山 宣之         | 原 雅晴  |
| 村木 中          | 上田 久司 |
| 企業会計決算審査特別委員会 |       |
| ◎大坂 龍起        | 天崎 弘  |
| ◎仁志 紘一        | 石黒 武美 |
| 伊澤 幸信         | 氏家 一夫 |
| 笹島 清一         | 酒井 和子 |
| 安田 昌幸         | 牧田 滋昌 |
| 山本 賢一         |       |

議会を傍聴しませんか

平成22年第4回定例会は12月開催の予定です。市議会はどなたでも傍聴することができます。本会議の傍聴は、議場の傍聴者入口で氏名等をご記入のうえ投函し、傍聴規則に従って入場願います。

お問合せ先  
23-4111 内線 462



# 一般質問

## 増山 宣之 議員

### 市民クラブ

**Q**

国道、道道に設置のカントリーサインを変更して、農産物のPRでイメージアップを。

**A**

これまで多くの提案をいただき、新しいデザインの変更を考えている。早い時期に決定できるように進めたい。

**問**

国道や道道に設置の、各市町村の特色あるデザイン表示は、車で走行する楽しみの一つだが、当市は従来のままの「ぼんえい競馬」であり、農産物のイメージキャラクターで好評の「いわみちゃん」に変更してはどうか。

**答**

これまで、庁内の検討においては職員から6点の提案を受けたほか、教育大学有沢校から1点、緑陵高校から45点の提案をいただいた。

具体的には、市の花バラやバラ園、百餅まつりのやぐら、うす、また、基幹産業である農業をイメージしたデザインなどが候補としては挙げられたが、どれも岩見沢市の特徴をよくあらわしていることから、それぞれ捨てがたく、絞り込みに悩

み、いまだ決定に至っていない状況である。

具体的に、たたいま、農産物のPRのイメージキャラクター「いわみちゃん」に変更をしてはというご提案をいただいた。



カントリーサインは、地域PRにも寄与することから、基本的に新しいデザインに変更をしたいと考えており、ご提案の趣旨やこれまでいただいた多くの提案を生かしながら、早い時期に決定できるように進めたい。

具体的には、市の花バラやバラ園、百餅まつりのやぐら、うす、また、基幹産業である農業をイメージしたデザインなどが候補としては挙げられたが、どれも岩見沢市の特徴をよくあらわしていることから、それぞれ捨てがたく、絞り込みに悩



## 橋本 順二 議員

### 公明党

**Q**

「自治体クラウド」への参加について。また、データセンターを誘致しては。

**A**

国の動向や国内の実証実験等の結果に注目。誘致は、民間企業への連携と提案を図りたい。

**問**

道は今秋、市町村が管理する行政情報を外部のデータセンターに集約する「自治体クラウド」を試験的に始め、将来的には大半の市町村参加の、クラウド先進地を目指しているが、そこで、①市が参加する考えについて。②雇用創出と地域活性化のため、IT基盤活用のデータセンターを誘致してはどうか。

**答**

①道は、総務省からの開発実証事業として、公有財産管理やふるさと納税などの4システムを道内18市町村を対象に事業着手した。

これは、外部へのシステム集約や共同利用によるコスト削減効果が高く、主に財政規模の小さな市町村を対象にしたと聞いて

いる。コスト削減、住民サービス向上や行政効率化を図る上で、国の動向や実証実験等の結果に注目している。しかし、自治体が扱うデータは多くが個人情報で、徹底した情報管理体制や制度の確立が不可欠で、今後のシステム更新に向け評価分析を進めていきたい。



②一昨年運用開始の、市内民間企業のITビジネスセンターは、既に利用

企業によるクラウドサービスが開始され、30人ほどの地元雇用も始まった。今後は、民間企業との連携を図り、環境に配慮したデータセンター整備の取り組み、ネットワーク機能の拡充、医療関係や出版社など、データセンターの利用拡大が見込まれる企業への提案、さらにはデータ入力作業など地元雇用創出につながる取り組みを展開して、地元経済にとって効果がある施策を推進したい。

自治体クラウド：住民の基礎台帳、税務、保険などの基幹システムを複数の市町村を統合したデータセンターに統合し、これを共同利用することで効率化を目指すもの。総務省、各自治体で取り組みが本格化している。



# 一般質問

## 牧田 滋昌 議員

### 改革

**Q**

「学校教育における法令等違反に係る情報提供制度要綱」の、教育長の認識は、学習指導要領に基づかない指導や、教育公務員特例法の関係に限定して行われるものと認識している。

**問**

①本要綱について、教育長の認識と、

学校現場における影響は、  
②本要綱施行以降、該当する案件が市に発生しているのかどうか。

**答**

①文部科学省から、学習指導要領に基づかない指導が行われている事例や、公職選挙法、人事院規則、地方公務員法などの法令等に係る事項に関し、道教委に任命権者として調査の要請があり、広く道民から法令等違反行為の情報提供を受け付けるために導入したもので、学校や教職員



教育長答弁

の学習指導要領に基づかない指導及び教育公務員特例法関係に限定して行われるものと認識する。  
教育委員会が、将来を担う子供たちが心身とも

に健やかに成長していくために、学校教育においては、保護者を初め地域の方々との信頼関係を基盤に、校長のリーダーシップのもと、すべての教職員が協力し調和のとれた学校運営をしていくことが大切と考える。現在、学校からこの影響の報告は受けていない。

②道教委から本制度に関する市内の通報は受けていない。  
再質問 問題が発生した場合の取り組みは、  
教育長 都市教委との話し合いでは、校長には教育課程の編成権があり、教育委員会には服務監督権があるので、任命権者との関係で混乱しないように道教委は慎重に進めなければならない。  
教育委員会は、法令遵守の精神を先生方に守ってもらい、制度が活用されないことが一番望ましい姿と考えている。

再々質問 制度の本来あるべき姿は、  
教育長 学校で授業をしているとお互い見えない部分があるということ。このような通報制度が出てきているとご理解願いたい。

## 武田 明夫 議員

### 市民クラブ

**Q**

市民の生活交通対策について。国の地方交通支援策への市の取り組みは、「生活交通検討会議」を設置し、生活交通にかかわる三部会において協議、検討を進めている。

**問**

国は、地方交通支援に重点を置いた政策を進めているが、市民の生活交通の問題解決に対する市の取り組みは、

**答**

国は現在、健康で文化的な最低限度の生活を営むため、都市、地方、離島を問わずバス、タクシー、鉄道、旅客船等の多様な交通手段による地域公共交通を維持・再生、活性化させ、「移動権」を保障する新たな概念を打ち出し、「交通基本法」の制定に向けた新しい交通体系の構築と、地域の活力を引き出す交通網の充実、にぎわいの連携などを示した。



市営万字線バス（JA栗沢支所前）

市は、昨年、市内に生活交通にかかわる部門の「生活交通検討会議」を設置し、その中に、路線バスの利便性を高め、利用増のための「バス路線

適正化・利用促進部会、市営バスやスクールバス混乗の利便性や効率化を検討する「市バス・スクールバス部会」、高齢者などの移動手段等を検討する「福祉対策部会」の3部会を設置し、既存事業の見直しも含め協議・検討を進めている。  
また、高齢者バス無料乗車券交付事業の見直しも、この福祉対策部会の主要なテーマの一つとして、高齢者の足の確保や、利便性の向上といった視点で検討を進めている。  
また、他の自治体の調査をし、経費負担や利用者数の問題など、市民、事業者が協働しながら、将来的に安定した生活交通を確保できる方法を模索していきたい。

# 一般質問

上田 久司 議員

日本共産党

Q

ごみ処理問題の現状と、今後の取り組みについて。

現在、改善計画に基づき全力で対応し、市民皆様の信頼回復につなげていきたい。

A

問

①市民感情をどのよう認識して、それを受けとめての対応は。

②埋め立て、堆肥化、バイオガス化の、それぞれの内容、費用、メリット、デメリットをお聞かせ願いたい。

答

①市の情報提供の迅速さや丁寧さに欠けていたことなどが、市民の皆様への信頼を損うことにつながったと深く受けとめ、現在、空知総合振興局に提出した改善計画に基づき全力で対応している。これらの状況は適宜、市民の皆様にお知らせをしていくとともに、職員一人一人が常に問題意識を持ち、維持管理業務を行っている姿や改善された施設の状態を見ていただくことが、市民の皆様への信頼回復につながると考えている。



民生常任委員会の現地調査

ず、市民の皆様には徹底した分別のお願いが必要になる。バイオガス化は、生ごみを分解し発生したバイオガスを、電気や熱、燃料として利用するが、処理に多量の汚水が発生し、水処理施設が必要で、不純物の混入は機械設備の故障の原因になるため、堆肥化同様、分別の徹底が必要になる。

②埋め立て処理は、周辺環境に配慮した維持管理の徹底が必要である。堆肥化は微生物により生ごみを発酵させ肥料とする方法で、製造した堆肥は公園や家庭、農家で利用するが、利用期間が限られ、受け入れ先や大規模な保管施設の確保が必要なほか、不純物が混入すると肥料として利用でき

あくまでも概算で、燃やせるごみの種類は現行のままとして、生ごみを埋め立てる場合、最終処分場の造成費約34億円、焼却炉約16億円、破碎施設等約6億円、合わせて約56億円が見込まれ、堆肥化は、堆肥化施設でさらに約25億円の加算、合わせて約81億円。バイオガス化は、施設建設費が約28億円加算され、約84億円となる。

氏家 一夫 議員

平成クラブ

Q

西友の閉店と、ポルタビルの活用について。

現在、活性化ビジョンの策定を進め、今後どうあるべきかの議論を参考にしたい。

A

問

①西友閉店の影響に対する認識について。

②ポルタビルの買い取り要請にどう対応するのか。

③(株)都市開発の負債と、市税の滞納に対する考えは。

答

①西友は、中心市街地の集客の核として重要な役割を果たしてきた。市の基本計画に掲げた数値目標を毎年調査してきた。撤退は、目標を達成する上で少なからず影響があると考えている。



ポルタビル

②現在は、活性化ビジョンの策定を進め、今後どうあるべきかの議論を参考にしたい。

③(株)都市開発の負債と、市税の滞納に対する考えは。要請書を助案し、市としての方向性を示した上で、市民の皆様や活性化協議会等のご意見を伺い、中心市街地の活性化を図る観点で今後について判断をしたい。

ポルタビルは現在、商業業務集積地区活性化ビジョンの策定を進めており、今後、大学教授や弁護士、街づくりの専門家等による検討委員会を設け、中心市街地活性化の視点から、ポルタビルがどうあるべきかも議論をいただいで今後の参考にしたい。

再質問 なぜ、消極的な対応に終始して解決をおくらせているのか。

市長 消極的な考え方は一切持っていない。法的な整理や事務的な整理が終わり、先方からのような提示があるから議論になり、その際には大いに議員の参加をいただきたい。

## 委員会審査

議案は、各常任委員会に付託され細かく審議が行われました。主な内容をお知らせします。

### 〔一般会計補正予算の所管分〕

#### ○民生常任委員会

**問** ごみ処理対策事業費の補正の中身について。

**答** 補正は、埋め立て処理や毎日の覆土費・焼却炉処理、一般廃棄物回収の民間委託料で、予備費は、埋立地のり面改修、周辺水質検査手数料、飛散物回収など、緊急を要する対応をさせていたいただきたい。

**問** 即日覆土は、道の指導と市の解釈に差があったのか。

**答** 環境基準も厳しくなり、新しい処分場計画書に即日覆土の励行で提出していたが、費用も含めさまざまな理由できちんと励行がされなかった。

#### ○経済常任委員会

**問** ICT利活用による広域連携事業の予算的効果について。

**答** 夕張市と滝川市との目的を共有する児童見守りシステムと高齢者サポートシステム連携事業で、既存システムと共同利用により運用経費が削減できる。

## 市議会議員に宮下 透氏が当選

去る10月3日執行の岩見沢市議会議員補欠選挙において宮下透氏が当選された。所属する常任委員会、特別委員会については次号でお知らせいたします。任期は、全議員とともに来年の4月30日までになります。

## 一口議会用語

### 除斥（じょせき）

除斥とは、議会における審議の公正を期すために、議長及び議員は、一身上の業務に直接の利害関係のある案件の議事に参加することができません。案件の議題（確認して）と同時に退席をして、その議案の審議と議決に加わることができません。

## 議会の動き

### 7月

- 12日▼民生常任委員会
- 16日▼議会広報委員会
- 26日▼議会活性化特別委員会
- 27日▼議員協議会
- 30日▼総務常任委員会

### 8月

- 9日▼建設常任委員会
- 30日▼経済常任委員会

### 9月

- 3日▼議会運営委員会
- 6日▼第3回定例会開会
- 10日▼本会議（一般質問）
- 13日▼本会議（一般質問）
- 14日▼本会議（一般質問）
- ▼決算審査特別委員会
- ▼企業会計決算審査特別委員会
- 15日▼総務常任委員会
- ▼民生常任委員会
- ▼経済常任委員会
- 17日▼議会運営委員会
- ▼第3回定例会閉会
- ▼議会広報委員会

## 他都市議会調査

### 実施報告

他都市の議会調査項目などについて、委員会で決定し実施をいたしました。

## 議会運営委員会

◎期日 7月13日～15日

◎調査市及び項目（共通）

【埼玉県所沢市】

【東京都多摩市】の2市

・議会運営及び議会改革の調査（議会基本条例など）

## 編集後記

紅葉の季節から落ち葉の季節へと時は移り変わり、やがて雪の降る季節へと向かいます。四季の移り変わりは、日本人の私たちにとっては当然のことですが、世界ではそうではない地域も数多くあります。

四季を体感できる日本は世界の縮図とも言われております。そんな日本が変われば世界も変わる。翻って言えば、岩見沢が変われば北海道、日本も変わる。そんな夢を持つ昨今であります。先般、市民の皆様にご意見ご要望がありましたらお寄せください」と掲載しましたところ、早速おハガキなどで貴重なご意見をいただき大変ありがたございました。

編集委員会としまして也十分に検討をさせていただきました。これからも順次、協議を行って、情報発信をして議会の活性化に取り組んでまいりたいと考えております。

市民サービス向上のための議会改革を目指して。（橋本記）

### 岩見沢市議会広報委員会

- 委員長 篠原 藤雄
- 副委員長 石黒 武美
- 委員 橋本 順二



所沢市役所前